

◇那覇青果 7 月期生鮮青果物産地別入荷情報-果実展望◇

品名	産地	果実展望情報
バナナ	フィリピン	産地はフルーツの生育に適した降雨が有り、今後も安定した入荷が見込まれます。
モンキーバナナ	フィリピン	先月と同様に産地の減産は続き、入荷数量は増えず厳しい販売環境となる予想です。
パイナップル (スウィーティパイン)	フィリピン	生産量は徐々に回復に向かいますが、需要に対してまだ供給不足で、産地コストも上昇しています。
メロン	メキシコ 米国	メキシコ北部産と米国産の併売になります。
オレンジ	豪州	オーストラリア産ネーブルを各サイズ取り揃え直輸入する予定です。
グレープフルーツ	南アフリカ	ルビーとホワイト (45 玉・50 玉・55 玉) を継続して販売する予定です。
レモン	チリ	大玉傾向です。140 玉と 165 玉は供給量が少ない予想です。
ライム	メキシコ	品質、産地状況ともに良好です。
アボカド	メキシコ ペルー	7 月中旬頃からメキシコ産はニュークロップへと切り変わり、ペルー産も引き続き販売してまいります。
ブドウ	メキシコ チリ	グリーンシードレスはメキシコ産を販売予定で、レッド系統はチリ産が終了次第メキシコ産に切り替え販売していく予定です。
キウイフルーツ	NZ産	グリーン・サンゴールド共に食味良好で、在庫を潤沢に用意しております。
みかん	ペルー	7 月後半まで販売予定です。
マーコット	豪州	7 月下旬より販売予定です。